評価シート（令和7年度）　　別紙4

基本情報

施設名	福岡市海浜公園	指定管理者	マリゾン・博多湾環境整備共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	所管課	港湾管理課

1　業務の履行に関する評価

評価項目	配点	点数			評価	評価の理由
1　施設の運営◎	9	③	2	1	9	・仕様書に定める水準を満たしている。
2　施設等の維持管理◎		③	2	1		
3　事業の実施◎		③	2	1		

2　サービスの質に関する評価

評価項目	配点	点数					評価	評価の理由
1　サービスに関する評価								
(1) 利用者数	35	5	4	③	2	1	26	・利用者数は前年度比約98%（3,020,568人→2,966,930人）であった。
(2) 施設利用		5	④	3	2	1		・施設の破損、故障等について迅速に対応し、安全な施設提供に努めた。
(3) 情報収集・提供		5	④	3	2	1		・イベントや催事等の案内について、HPやSNS等を活用して情報を提供した。
(4) 接遇（電話等対応は適切か等）		5	④	3	2	1		・多くの利用者が訪れる施設であるため電話やメール等による問い合わせが多い中、必要に応じて市と協議をし、適切に対応した。
(5) 自主事業の利用者数		5	4	③	2	1		・自動販売機設置事業や夏期におけるコインロッカー設置事業を実施し、安定的な利用状況であった。
(6) 利用者満足度（利用者アンケート）		5	④	3	2	1		・利用者アンケートの結果、「海浜公園の感想」で大変良かった、良かったと回答した人が8割を超えていた。
(7) 利用者からの意見・苦情等への対応		5	④	3	2	1		・利用者からの意見・苦情について、速やかに市へ報告するとともに、適切に対応した。
2　管理運営に関する評価								
(8) 利便性・収益向上※	35	10	⑧	6	4	2	27	・リーフレットを刷新し、当施設及び近隣施設の情報を充実させた。また、QRコードにより英語・韓国語・中国語に対応する等、利便性向上を図った。 ・イベントの企画・誘致等により収益向上を図り、駐車場収入等の利用料金収入が過去最高となった。
(9) 集客向上※		10	⑧	6	4	2		・GWフェスタ、ビーチマリンスポーツ教室、シュノーケリング体験等、5つのイベントを実施し、集客向上を図った。
(10) 安全への取り組み		⑤	4	3	2	1		・施設の巡回点検や維持補修を適切に実施した。夏季安全対策としてライフセーバーを配置し、遊泳区域の監視体制を強化した。また、子ども用ライフジャケットの貸し出し等、安全対策に力を入れて取り組み、事故を防止した。
(11) スタッフの育成		5	4	③	2	1		・市が開催する指定管理者向けの研修会に参加し、その内容をもとに管理事務所内で勉強会を開催する等、人材育成に努めた。
(12) 自主事業の展開		5	4	③	2	1		・自動販売機設置事業や夏期期間におけるコインロッカー設置事業を実施した。
3　業務プロセスに関する評価								
(13) 市との連絡・相談・協議◎	24	③	2	1			19	・市との連携を日頃から密にし、適宜、報告、連絡、相談を行った。また、利用者からの問い合わせには迅速かつ丁寧に対応した。
(14) プロモーション（利用者拡大の取り組み）		5	④	3	2	1		・リーフレットを多言語対応のものに刷新し、利用者の利便性が向上した。 ・イベントの開催や催事等の案内は、HPやSNSで情報を発信し、利用者拡大をはかった。 また、四季折々の情報等も発信した。
(15) 人員確保と配置◎		③	2	1				・仕様書に定めた人員配置となっており、責任者が明確となっていた。
(16) 記録（日常業務と運営についての記録）		5	4	③	2	1		・業務日誌や経理に関する帳簿を作成し、適切な整理や保管がなされている。また、随時記録を分析し、適切な対応を行った。
(17) 緊急体制（マニュアル策定等の体制・研修）◎		③	2	1				・緊急時の対応マニュアルを作成しており、研修や訓練を行う等、緊急時の体制強化に努めた。
(18) 情報セキュリティ対応（個人情報やHP管理等）		5	4	③	2	1		・適切に情報管理を行った。
小計	94						72	

3 経済性・効率性に関する評価

評価項目	配点	点数					評価	評価の理由
1 収支の実績◎	8	③	2	1			7	・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、徐々に人流やインバウンド需要が回復する中で、指定管理者企画の集客事業を広く展開する等、指定管理者の長年のノウハウを活かし、増収や経費縮減に努めた。
2 経費の縮減		5	④	3	2	1		

〇評価点数

◎・・・3：水準を満たしている　2：水準を満たしていない面がある　1：水準を満たしていない

◎以外・・・5：特に優れた成果が挙がっている、4：優れた成果が挙がっている、3：標準的な成果が挙がっている、2：成果が挙がっていない面がある、1：成果が挙がっていない

※(8)(9)・・・評価点×2

4 加点事項

評価項目	配点	点数			評価	評価の理由
管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等	5	5	4	3	8	・遊泳者の安全のためライフセーバーによる監視、警備員による巡回、子ども用ライフジャケットの無料貸し出し等の対策を徹底し、事故を防止した。 ・地域団体や関係機関との連携、協同を積極的に行っており、市事業への協力も認められる。
小計（評価点×2）	10	10	⑧	6		

〇評価点数（特に加点すべき事項がある場合に3～5点×2を加点）

5：特に優れた成果が挙がっている、4：優れた成果が挙がっている、3：成果が挙がっている

5 減点事項

評価項目	配点	点数			評価	評価の理由
改善指導が是正されていない事項や指定管理者の責めに帰すべき事故等	0	−10	−8	−6	0	特筆すべき減点事項なし
小計（評価点×2）	0					

〇評価点数（特に減点すべき事項がある場合に3～5点×2を減点）

5：早急に改善すべき事項がある、4：改善すべき事項がある、3：改善の努力が必要な事項がある

6 評価点数合計

評価項目	配点	評価
1 業務の履行に関する評価	9	9
2 サービスの質に関する評価	94	72
3 経済性・効率性に関する評価	8	7
4 加点事項	10	8
5 減点事項	0	0
合計	121	96

7 総合評価

上記1～6をふまえ、下記の通り評価を行う。

B

【参考】総合評価判定基準

A	103点～121点	特に優れている
B	78点～102点	優れている
C	50点～77点	標準である
D	31点～49点	やや劣っている
E	20点～30点	劣っている